

# 分科会評価報告書（令和6年度決算）

（総務生活分科会 No.2）

(所管課, 事業コード)	(総務課 3404)		
事業名	自動車運行管理経費（総務課）	※P. 541	

評 価	B	A 十分評価できる	(B) やや評価できる	C あまり評価できない	D 全く評価できない
-----	---	-----------	-------------	-------------	------------

**【評価に至った理由】**

市が持つ公用車や市有バスの管理は概ね適切であり、PHEV車を導入するなど新しい取り組みも見られる。

ただし、NHK受信料の支払いの扱い、バス運行管理委託の契約方法の効率性、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）削減の目標がないことなど、改善すべき点がある。

これらのことから、分科会評価としては「やや評価できる」とする。

今後の方向性	2	1 拡充	(2) 継続	3 改善	4 縮小	5 休止	6 廃止
--------	---	------	--------	------	------	------	------

**【今後の取り組み方と提言】**

CO<sub>2</sub>削減を考慮した車の更新や管理方法を積極的に取り入れていくべきである。

公用車に関しては、集中管理と分散管理の在り方を整理し、効率的な運営体制の構築を目指すことが重要である。

これらの取り組みを継続事業として推進しつつ、契約や管理方法の改善を図り、より合理的な制度運営を進めていく必要があるため、今後の方向性は「継続」とする。